

熊本地震被災の 南阿蘇村袴野地域における 集落活性化のための活動

〒869-1404
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽1475-1
アースライブラリー内
http://www.facebook.com/
minamiasofurusatofn



復興支援助成

1年目

実践



管の力を着集し、農村復活

小規模崩落農地の修復面積 **400a**

視察・交流会の参加者数 **86人**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する達成度 **20%**

課題

熊本地震の激甚被災地で、家屋、観光旅館、農地が壊滅的な被害を受けていて、かつ高齢者が多いため、現状のままでは、集落の再生が危ぶまれている。

目標

阿蘇の地震被災集落が、自然豊かで、多くの生命の営みが感じられる農村集落として復活する。

活動内容と成果

●地震で崩落した小規模な農地は、被災者自らが、いち早く復興を願って、重機を活用して、スピーディーに修復している。約400aを修復。●新しく地域の特産品開発を勉強会や交流会、試食会を通じて進め、実現可能な二つの

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

農閑期の2月、農地修復や園芸用施設の設置を計画したが、天候不順のため計画通りに進めることが困難であった。

■ 工夫した点

勉強会や交流会の際には、単独開催だけでなく、他団体と連携をはかり実施することで効率的、効果的かつ多彩に実施できた。



プロジェクトを立ちあげ実施にむけて検討を行っている。●送り出しボランティア団体(民間企業、学生団体含む)と受け入れ側をつなぐ、中間支援機関としての機能を充分発揮し、農業ボランティア、がれき撤去の処理を中心に活動を進めている。(延べ1840名活動)



農村復活は農村の食の交流から

今後の展望

今、被災地域住民は、仮設住宅から自宅再建が関心事項で、ボランティア依存傾向が強い。このため、地域自立にむけた創造的復興の基礎作りを進めるため、地域特産品開発、農地整備、地域発の情報発信を進める。